



みなと社協

－つながり・支えあうまちをつくるために－

Minato Council of Social Welfare



社会福祉法人（略称：港社協）
港区社会福祉協議会



ホームページはこちら▶
<http://www.minato-cosw.net/>

〒106-0032 港区六本木5-16-45
FAX 6230-0285（各係共通）
E-mail info@minato-cosw.net

令和3年12月1日発行
（発行部数 73,600部）

No.121

経営管理係 ☎6230-0280 地域福祉係 ☎6230-0281 ボランティア・地域活動支援係 ☎6230-0284 生活支援係 ☎6230-0282 成年後見推進係 ☎6230-0283 経営企画担当 ☎6230-0280



～このような皆さんの活動にも生かされています～
みずき会の皆さん【みなと地域の福祉活動（小地域福祉活動）登録団体】
撮影：岸本 淳（港社協登録ボランティア）

あなたにできるカタチで、
地域活動にご協力をお願いします



税金の 優遇措置について

歳末たすけあい運動に対する
寄付金は、税の優遇措置の対
象となります。
詳しくはお問い合わせください。

【主催】東京都共同募金会 【主唱】東京都社会福祉協議会 【実施】港区社会福祉協議会
【後援】港区 【協力】町会・自治会、母の会、港区民生委員・児童委員協議会等

※募金活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意して実施します。

募金方法

12月1日(水)～12月24日(金)

- 町会・自治会を通して
町会・自治会等のご担当
者から配布される募金
封筒をご利用ください。
- 直接窓口へ
・港区社会福祉協議会
・各総合支所協働推進課
にお持ちください。

※令和3年度の使いみちの計画
については2面をご覧ください。

※助成先の活動内容や「ありが
とう」の声は、赤い羽根デー
タベース「はねっと」([https://
hanett.akaihane.or.jp/](https://hanett.akaihane.or.jp/))で
ご覧いただけます。

問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

●港社協の広報紙「みなと社協」は、新聞（朝日、読売、毎日、日本経済、産経、東京）に折り込みしています（港区内）。
●ホームページにも掲載しています。●区役所・各総合支所・いきいきプラザ・区民センターなどの区の施設、港社協情報スタンドにも置いてあります。

令和3年度歳末たすけあい運動使いみちの計画

令和3年度にいただいた募金は、下記11の事業のために活用させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

使いみちには、区民の声が活かされています。

「地域で集めて」「地域で決めて」「地域のために配分する」地域循環型の募金運動を目指して、町会・自治会関係者など、区民の参加による「港地区配分推せん委員会」を設置しています。この委員会で、赤い羽根共同募金や歳末たすけあい運動の使いみちについて話しあわれています。

<使いみち例>

- みんなと地域の福祉活動（小地域福祉活動）※1面写真参照
「サロン活動」「声かけ見まもり活動」「みんなの会議（小地域福祉活動協議会）」の3つの活動を実施しています。今後も地域のつながりや絆づくりのお手伝いをしていきます。
- 車いすの貸出
高齢や障害、病気・ケガ等により一時的に歩行困難な人や、社会福祉に関する研修会等へ車いすを貸し出しています。

使いみち	配分計画額(円)
在宅重度障害者(児)への見舞品贈呈	2,400,000
みんなと地域の福祉活動（小地域福祉活動）の推進	2,200,000
おむすびサービス（有償在宅福祉サービス）	1,920,000
地域福祉活動をするボランティア団体・NPOへの助成	1,800,000
ボランティア情報の発行	1,100,000
車いすの貸出	350,000
要支援世帯への小学校入学・中学校卒業祝品贈呈	300,000
災害ボランティア活動の推進	300,000
地区ボランティアコーナーの活用・整備	200,000
コミュニティソーシャルワークの推進	200,000
ふれあい通信“かంగり”	30,000
募金事務経費（募金額の10%）	1,200,000
合計	12,000,000

問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

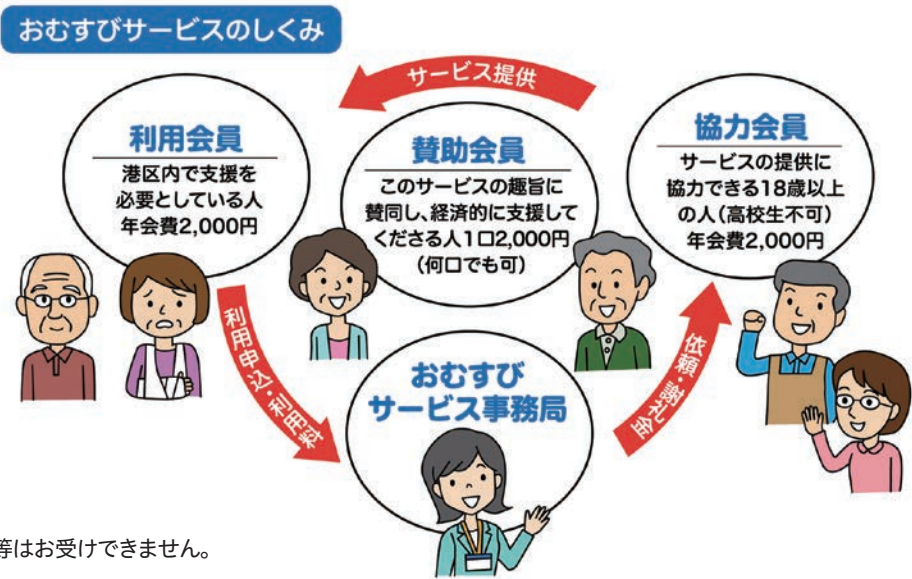
おむすびサービス（有償在宅福祉サービス）協力会員として活動してくださる人を募集しています！
短い時間や、単発での活動などもありますので、お気軽にご連絡ください。

おむすびサービスは、高齢や病気等により日常生活にちょっと困りごとがある人（利用会員）と「地域の人のお手伝いがしたい」という気持ちのある人（協力会員）の思いをむすぶ、地域の助けあい活動です。

- 活動時間 月～金曜（土・日曜、祝日、年末年始を除く）午前9時～午後5時
※1回の活動時間は原則2時間以内です。
- 年会費 2,000円（協力会員のみ 更新時1,000円）

活動内容・謝礼金	活動内容	謝礼金
● 普段の掃除・整理整頓・洗濯 ● 通院や散歩の付き添い ● お話し相手・食事の準備等		1時間 800円
● トイレや風呂等の水回りの掃除 ● 普段できない掃除や衣替え等		1時間 1,200円

※活動に伴う交通費は、利用会員の負担となります。 ※身体介護や専門的技術を要する活動等はお受けできません。



問い合わせ ボランティア・地域活動支援係 ☎ 6230-0284 FAX 6230-0285

港社協の「応援団」を紹介します！

港社協会員をはじめとした『港社協の応援団』をご紹介しますコーナーです

（株）新橋亭（新橋2丁目）

今回は、港社協法人会員（株）新橋亭 取締役会長の呉東富さんにお話を伺いました！

Q1 港社協会員になったきっかけを教えてください。

地元・新橋の町会が会員募集活動を実施していて、それがきっかけで入会しました。福祉活動に熱心な町会で、定期的に港社協への寄付等も続けています。

Q2 地域とはどのようなつながりがありますか？

昭和21年の開業以来、創業者から近隣や地元をはじめとする『地域』を大切にするように言われていて、今も家訓・社として守っています。
また、私は港社協が事務局になっている共同募金配分推せん委員会委員も長年務めていて、地域のボランティア団体や施設等とも関わりがあります。

Q3 コロナ禍において大変だったことや取り組まれていることはありますか？

弊社が得意とする会食のお客様が皆無となりましたが、一般の食事をなさる方のために休業はせず、国、東京都、港区の指導に基づいて営業は続けました。その点は、地域のお役に立ったと思います。

規制も徐々に緩和されてきたので、近い将来、コロナ禍以前の状態に戻れると確信しています。

Q4 今後、法人として力をいれたいこと、取り組んでいきたいことなどがあれば教えてください。

私が、港社協やチャレンジコミュニティ大学等の講座や行事に参加して習得した「社会的弱者への協力」を実施したいです。法人としては、雇用の可能性なども含めて検討したいと考えています。



▲ 新橋 新橋亭

問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

『総合的な福祉サービス利用援助事業』のご紹介

こうしたことで困っている人、心配な人は、まずご相談ください。

- 郵便物の手続きがひとりでは不安なので、一緒に見て欲しい。
 - お金の管理が少し不安。公共料金を支払い忘れてしまうこともある…。
 - 足腰が悪くなって銀行に行くのが大変。代わりに生活費をおろして来て欲しい。
 - 通帳や銀行印をどこにしまったのか忘れてしまい、再発行することが度々ある…。
- など

私たち港社協の職員である生活支援員がお宅に訪問して、
必要なお手伝いをします。

<利用できる人>

区内で在宅生活をしていて、高齢・知的障害・精神障害・身体障害等のために、福祉サービスの利用援助が必要な人（※自分の意思で契約できる人）

<援助の方法>

- ・月に1～2回程度ご自宅に訪問します。そして郵便物等を確認して必要な手続きをお手伝いします。
- ・日常生活に必要な預貯金の払戻しや預け入れ等をお手伝いします。またご希望があれば、お手伝いする通帳や銀行印をお預かりすることもできます。
- ・家賃や公共料金等の支払いをお手伝いします。
- ・年金証書や権利証、保険証書、実印等の大切な書類をお預かりすることもできます。

<利用料金>

- 基本料金：1回1時間まで1,500円
 - 延長料金：30分単位で600円を加算
 - 書類等の預かり：1ヵ月500円
- ※書類の預かりのみでのご利用はできません。
※住民税非課税の人・生活保護受給者には利用料の減免制度があります。
※サービス提供時に必要な交通費は、利用者負担になります。
※サービスについてのご相談やご質問など、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 成年後見推進係（成年後見利用支援センターサポートみなと）
☎ 6230-0283 FAX 6230-0285

(令和4年度～令和9年度)

第5次港区地域福祉活動計画 素案がまとまりました

港区地域福祉活動計画は、区民や地域の多様な関係団体等が連携・協働して主体的に地域福祉活動を推進する計画です。
地域福祉活動を通じた様々な地域の課題の解決に向けて、区民等と港社協が連携しながら取り組みます。

基本理念

気づき、つながり・支えあうことを育むまち

人と人、人と地域が普段からつながりをもつことで、身近な地域に住む人が課題を抱えることに気づき、地域で課題を発見すること、お互いに支えあう意識や活動が広がることが大切であると考え、本計画ではそれらを発展させるために基本理念としました。

めざす地域の姿

多様なつながりと支えあいがあり、 誰もが自分らしく安心して暮らせる地域

つながりや支えあいの方法や形は決められたものではなく、人や地域、文化によって様々です。多様なつながりや支えあいが地域にあり、それを日常的に感じられ、自分に合った場や仕組み、支援とつながることができ、さらに地域に活動の輪が広がるなど、誰もが安心して暮らせる地域をめざします。

基本方針

1. 認めあい暮らす

お互いが認めあい、誰もが自分らしく暮らすことができる



様々な生活や価値観があることをお互いに認めあい、一つひとつの生活課題を地域のこととして考える人が増えることで、誰もが暮らしやすくなるための包括的な支えあいの仕組みや様々な支援・制度につながりやすくなるよう取り組みます。

2. 支えあいを広げる

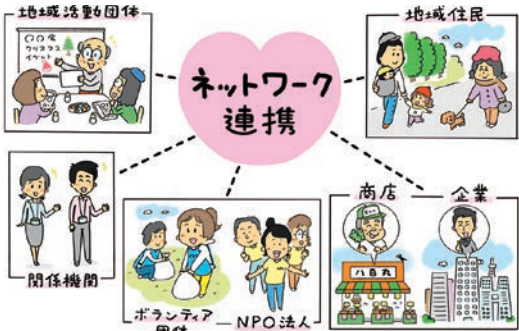
多様なつながりや支えあいの取組が広がっている



つながりや支えあいの気持ちや意識をもつ人が増えることで、区民による主体的な活動が進み、支える人と支えられる人、担い手と受け手という関係を越えた支えあいの取組を地域に広げます。

3. 活動をつなげる

活動に参加しやすく、連携が進んでいる



いままで地域の活動に関心がなかった人や関わる機会がなかった人が参加するきっかけをもつことや、活動している人同士がつながることを進め、地域全体で様々な活動を発展させることで、地域課題の解決につながる可能性を広げます。

計画 素案の全文は、港社協窓口や港社協ホームページ(<http://www.minato-cosw.net/>)でご覧いただけます。

第5次港区地域福祉活動計画 素案についてのご意見を募集しています

募集期間 12月1日(水)～12月20日(月)(必着)

対象: 区内在住・在勤・在学の人、港区で地域福祉活動等に関わっている人

ご意見の提出方法

< 郵送・FAX >

所定の用紙(港社協ホームページ<http://www.minato-cosw.net/>からダウンロードできます)またはA4用紙に①～⑥をご記入の上、お送りください。

< 送付先 >

〒106-0032 港区六本木5-16-45
港区麻布地区総合支所2階
港区社会福祉協議会 経営企画担当

< 電子メール >

①～⑥をご記入の上、お送りください

< メールアドレス > kikaku@minato-cosw.net

- ①対象の区分(区内在住・在勤・在学等) ②氏名
③所属団体等 ※任意 ④住所または所在地
⑤電話番号 ⑥ご意見の内容

< 入力フォーム >

下のURLにアクセスするか、QRコードを読み込み、必要事項を入力してください。

入力フォームはこちらから▶

< URL >
<https://forms.gle/854wVoigv9BRAhiDA>



問い合わせ 経営企画担当 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285 ✉ kikaku@minato-cosw.net

法人・団体会員の皆さまをご紹介します。

令和3年9月1日～10月31日受領分 ※敬称略・五十音順

(社福) 葵新生会 / (株) アルゴマーケティングソリューションズ / (公財) NHK交響楽団 / さわやか保育園・麻布十番 / 芝金杉町会 / 芝庄青果(有) / 白金猿町町会 / 曹溪寺 / 高輪台町会 / (株) 東京アジア論ダン / 中三三治会 / (株) 日本教文社 / (医) 白慈会 白金坂の上診療所 / 白高町会 / (一社) Para Dance Creators

問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

心温まるご寄付をありがとうございました!

令和3年9月1日～10月31日受領分

※敬称略・受領順(単位:円)

高野定雄	2,241	桑原水枝	100,000
(株) A & E	10,000	齋藤雅子	30,000
徐淑明	10,000	齋藤一	30,000
文沢圭	10,000	匿名	10,000
高野定雄	1,892	匿名	50,000

問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285

災害ボランティア養成講座

災害ボランティアセンターでのボランティア活動について、あなたにできることを考えてみませんか?

1日目は①会場での受講と②オンラインツール(Zoom)による受講のいずれかを選択できます。

2日目は会場での受講のみです。

【対 象】 区内在住・在勤・在学で、港社協の災害ボランティア活動に協力する意思のある人、原則2日間参加できる人

【と ころ】 東麻布区民協働スペース

【講 師】 宮崎賢哉(災害支援・防災教育コーディネーター/社会福祉士)

【定 員】 25人(申込順)

【申し込み】

令和4年1月21日(金)までに、電話またはFAXで、住所・氏名・電話番号、①会場での受講または②オンラインツール(Zoom)での受講を希望の場合は電子メールアドレスを明記して申し込み。

と き	内 容
令和4年1月27日(木) 午後6時～7時45分	◆港区の災害への取り組みについて
令和4年1月29日(土) 午前10時～午後4時 ※お昼休憩あり	◆防災対策について ◆避難所運営ゲーム

問い合わせ ボランティア・地域活動支援係 ☎ 6230-0284 FAX 6230-0285

MINATO シティハーフマラソンチャリティ募金活用

スポーツで
つながろう

パラスポーツメイト養成講座

障害がある人もない人も、地域と一緒にスポーツを楽しむことができるよう、環境づくりやパラスポーツをする人を支えるメイト(仲間)を養成します。

- 【対 象】

区内在住・在勤・在学で、パラスポーツに関わりたい人

【ところ】

港区スポーツセンター(みなとパーク芝浦内)

【定 員】

20人(申込順)
- 【申し込み】

令和4年1月21日(金)までに電話・FAX(氏名・電話番号を明記)で申し込み。

※手話通訳が必要な人は、令和4年1月14日(金)までにお申し出ください。

【持ち物】

室内用運動靴(動きやすい服装でお越しください)

問い合わせ 経営企画担当 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285	と き	内 容
	①令和4年1月29日(土)	パラスポーツ(障害者スポーツ)とは
	②令和4年2月5日(土)	スポーツを体験してみよう!『ボッチャ』
	③令和4年2月12日(土)	スポーツを体験してみよう!『ブラインドサッカー』
	④令和4年2月19日(土)	パラスポーツをする人を支えるために

※各日午前10時～午後0時30分

ボッチャ交流大会



- 誰もが楽しめるパラスポーツ“ボッチャ”で交流します。初めての人も大歓迎! 個人・チームのどちらでも申し込みできます。
- 【対 象】
- 区内在住・在勤・在学の人(チームの場合、1人以上が区内在住・在勤・在学)
- 【と き】
- 令和4年2月26日(土)
午後1時～4時30分
- 【ところ】
- 港区スポーツセンター(みなとパーク芝浦内)
- 【定 員】
- 60人程度(申込順)
- 【申し込み】
- 1人～3人で、12月21日(火)～令和4年2月7日(月)に電話・FAX(氏名、電話番号、区内在住・在勤・在学のいずれかを明記)で申し込み。
- ※次の点は、申し込み時にお伝えください。
- ・ランプ(投球補助具)の貸出または持ち込み希望
 - ・手助けや配慮が必要なこと、介助者の有無等
- ※手話通訳あり
- 【持ち物】
- 室内用運動靴(動きやすい服装でお越しください)
- 【その他】
- ・本会で3人1組のチームを編成します。3人での申し込みの場合はそのチームでの参加となります。2人の場合も同様です(もう1人を本会で編成)。
 - ・当日午前10時から、初めての人や練習したい人が参加できる体験会を行います。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ・申し込み

地域福祉係

☎ 6230-0281 FAX 6230-0285
✉ chiiki@minato-cosw.net



令和3年度後期 地域つながりづくり講座
「はじめたいあなたに伝える10のコト」

「地域で活動したいけれどわからないことがたくさん…」[「サロンや地域での見まもり活動をやってみよう!」]。そんな地域活動に踏み出していこうという人には後押しとなる、すでに地域で活躍する人には活動の原点を見直す、地域活動者“必見”の講座です。

- 【対 象】
- 区内在住・在勤・在学で、地域の福祉活動に関心があり、活動を始めたい人・始めたばかりの人、改めて地域活動の基礎を学びたい人
- 【と き】
- 12月12日(日)午後1時30分～3時30分
- 【ところ】
- 麻布区民協働スペースまたはオンラインツール(Zoom)
- 【講 師】
- 渡辺裕一(武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授)
- 【定 員】
- 会場・オンライン各20人(申込順)
- 【申し込み】
- 12月8日(水)までに、申込フォーム(<https://forms.gle/rpWqML9zfzqQUYj936>)・電話・FAX・メール【氏名、電話番号、受講方法(会場またはオンラインツール(Zoom)。オンラインツール(Zoom)を希望の場合は電子メールアドレスを明記)】で申し込み



申込フォームはこちらから▶

～安全に地域活動で活用しよう～
プロに学ぶ! オンラインツール講座

- 【対 象】
- 区内在住・在勤・在学で、地域活動でオンラインツールを活用したいと考えている人
- 【と き】
- ①令和4年1月14日(金)午後1時15分～2時45分
 - ②令和4年1月14日(金)午後3時～4時30分
 - ③令和4年2月15日(火)午後1時15分～2時45分
 - ④令和4年2月15日(火)午後3時～4時30分
- 【ところ】
- 麻布区民協働スペースまたはオンラインツール(Zoom)
- 【内 容】
- ①パスワード作成のコツ ②Zoomのセキュリティ
 - ③Wi-Fi機器について ④詐欺メール対策
- 【講 師】
- (株)JAL インフォテック ネットワークサービスグループ
- 【定 員】
- 会場:各20人、オンライン:各100人(申込順)
- 【申し込み】
- ①②令和4年1月11日(火)③④令和4年2月10日(木)までに、申込フォーム(<https://forms.gle/LRjkE7zNE4yrk6vb9>)・電話・FAX・メール【氏名、電話番号、受講希望の講座(複数選択可)、受講方法(会場またはオンラインツール(Zoom)。オンラインツール(Zoom)を希望の場合は電子メールアドレスを明記)】で申し込み



申込フォームはこちらから▶

問い合わせ・申し込み

ボランティア・地域活動支援係

☎ 6230-0284 FAX 6230-0285



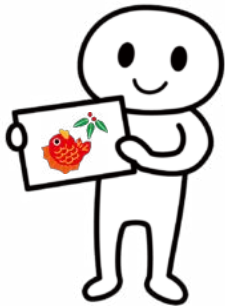
ふれあい通信 “かんがり”

ひとり暮らし高齢者にお贈りする年賀状のご寄付をお願いします。

区内にお住まいの75歳以上のひとり暮らしの人へ年賀状を贈るボランティア活動です。昨年度は皆さんから5,541枚の年賀状が集まりました。今年度も皆さんのあたたかな心のこもった年賀状のご寄付をお待ちしております。

＝年賀状を書く際のお願い＝

- ①年賀状用の郵便はがきや切手(63円)を貼ったはがきを使用してください(宛名面にお便りを書くはがきは使わないでください)。
 - ②宛名面には、何も書かないでください(後日、“かんがり”の説明と宛名を書くため)。
 - ③お便りを書く面に、年賀のあいさつと、メッセージやイラスト等を書いてください。
- ※あなたのお名前は書いていただいても結構ですが、住所は書かないでください。
- ④完成したはがきを、住所・氏名を明記した封筒に入れて、以下の宛先までお送りください。
- <宛先>〒106-0032 港区六本木5-16-45 港区麻布地区総合支所2階 港区社会福祉協議会 ボランティア・地域活動支援係 “かんがり” 担当
- 【締め切り】
- 12月3日(金)必着
- 年賀状は対象者へ令和4年元旦に届くように発送します。



問い合わせ・申し込み

生活支援係

☎ 6230-0282 FAX 6230-0285



手話通訳者登録試験

港社協では、聴覚障害および言語機能障害のある人に手話通訳者を派遣する事業を、区から受託し実施しています。本事業の手話通訳者となるには、試験に合格し、登録手続きを行う必要があります。

- 【対 象】
- 18歳以上で登録手話通訳者として活動できる人で、次のいずれかに該当する人
- ①港区手話講習会上級クラス以上のクラス修了者
 - ②他区で通訳者として活動していた人や同等の講習を修了した人など、①と同等のレベルを有する人
- 【と き】
- 令和4年3月12日(土)
- 【ところ】
- 麻布地区総合支所2階
- ※今回の試験に受からなかった港区手話講習会養成クラス修了者(修了年度問わず)を対象に、港区手話講習会受験クラスを実施する予定です。
- ※試験の詳細は、港社協ホームページ(<http://www.minato-cosw.net>)掲載予定の実施要項をご覧ください。

問い合わせ・申し込み

成年後見推進係

☎ 6230-0283 FAX 6230-0285
✉ seinenkouken@minato-cosw.net



サポートみなと講演会 & 相談会

- 【と き】
- 12月15日(水)
- ①講演会 午後1時～2時50分
 - ②無料相談会 午後3時～4時10分、1人30分
- 【ところ】
- 麻布区民協働スペースまたはオンラインツール(Zoom)
- 【内 容】
- ①講演会「自分のことは自分で決める! 人生の締めくくり方～考え始めた時の一歩目にする～」
判断能力が低下した場合に誰を頼れるのか、最後まで自分の意思を反映させるにはどうすればよいのかなど、後見人としての経験を持つ弁護士の具体的なお話から、老い支度について、一緒に考えます。
講師:弁護士
 - ②無料相談会 遺言、相続、成年後見制度等について
相談員:司法書士、税理士
- 【定 員】
- ①会場20人、オンライン10人②会場4人、オンライン2人(①②とも申込順)
- 【申し込み】
- 12月8日(水)までに電話・FAX・メール【住所、氏名、電話番号、受講方法(会場またはオンラインツール(Zoom)。オンラインツール(Zoom)を希望の場合は電子メールアドレスを明記)】で申し込み
- ※②の相談会については司法書士・税理士どちらへの相談希望かを明記してください。

弁護士による福祉専門相談

高齢者や障害者などの成年後見に関する相談や、財産管理、相続、権利侵害、福祉サービスの利用に関するトラブルなどについての法律的な相談に弁護士が応じます。

- 【と き】
- 12月9日(木)・22日(水)・令和4年1月13日(木)・26日(水)
- 午後1時30分～4時30分
- ※予約受付順 1人50分程度(相談は無料です)。
1案件につき、1回のみのご利用となります。
- ※記載の日程以降についてはお問い合わせください。
- 【ところ】
- 麻布地区総合支所2階

職員募集について【常勤】

- 【要件等】令和4年4月1日現在35歳未満
- 【採用日】令和4年4月1日
- 【期間】定年制あり
- 【募集人数】若干名
- 【勤務内容】事務・相談援助業務等
- 【勤務時間】午前8時30分～午後5時15分。月～金曜日
- 【申し込み】自筆の履歴書(3カ月以内に撮影した写真を貼付し、欄外に「常勤職員応募」と朱書き)と職務経歴書(職務経歴の無い場合は自己アピール文A4用紙1枚程度)を、12月13日(月・必着)までに、〒106-0032 港区六本木5-16-45 港区麻布地区総合支所2階 港区社会福祉協議会経営管理係職員採用担当へ持参または郵送。
- 【選考方法】課題論文および面接
- 詳細は、港社協ホームページ(<http://www.minato-cosw.net>)をご覧ください。
- 問い合わせ 経営管理係 ☎ 6230-0280 FAX 6230-0285